

旭川水系の治水計画の主な経緯

- 大正15年 国による改修事業に着手
- 昭和41年3月 工事実施基本計画の策定
- 平成4年4月 工事実施基本計画の改定
- 平成20年1月 河川整備基本方針の策定
- 平成25年3月 河川整備計画【国管理区間】の策定

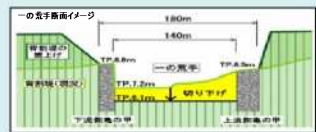
百間川分流部に関する検討委員会

- 昭和50～53年 模型実験(土木研究所)
- 平成元～8年度 旭川水利模型実験委員会
- 平成9～14年度 旭川(分流部)水利検討委員会
※分流形式、分流堰の基本形状、基本構造等の検討
- 平成15～19年度 百間川分流部周辺有効活用方策検討協議会
※分流部周辺の利活用方策とより適切な整備・管理に向けての河川管理者への提言のとりまとめ(平成21年8月)
- 平成18年度 百間川分流部水利検討委員会
※水利解析・模型実験による「一の荒手」、「二の荒手」の保存の最適形状の検討

■提言■

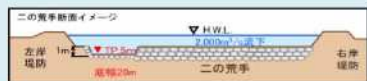
【一の荒手の保全活用】

一の荒手に残っている「巻石部(亀の甲)」については現在の位置で本来の機能を持たせつつ保全を行う。



【二の荒手の保全活用】

現状で保存することを原則とするが、一部補修を行う。



百間川分流部保全方策検討委員会

岡山河川事務所が整備計画の趣旨に則り、歴史的遺構である「一の荒手」「二の荒手」の保全と共に分流部の治水機能を継承する具体的な保全方法及び施設構造等のとりまとめを行うにあたり、学識経験者から技術的助言をいただくことを目的として設置

【初回】平成25年11月27日(水)

1. 委員会設立(規約承認、委員長選出)
2. 現地視察
3. 事業の概要等
4. 検討の進め方
5. 分流部改築に伴う「一の荒手」「二の荒手」の課題について

【中間回】※整備箇所ごとに事務局案を提示し、助言をいただく。

【第2回】平成26年2月27日(木)

一の荒手(巻石部(亀の甲)含む)

【中間】

1. 一の荒手他の歴史的価値
2. 保全の方向性に関する事務局案提示および助言
3. 保全の方法に関する具体的な事務局案提示および助言

背割堤暗渠・水制状石積

【中間】

1. 二の荒手の歴史的価値
2. 保全の方向性に関する事務局案提示および助言
3. 保全の方法に関する具体的な事務局案提示および助言

【第4回】平成26年10月30日(木)

二の荒手

【中間】

1. 二の荒手の歴史的価値
2. 保全の方向性に関する事務局案提示および助言
3. 保全の方法に関する具体的な事務局案提示および助言

【一の荒手最終回】

委員会検討結果とりまとめ案の提示および助言

【二の荒手最終回】

委員会検討結果とりまとめ案の提示および助言

【第4回】平成26年10月30日(木)

全体とりまとめ

【地元ヒアリング】

水制状石積
【試掘調査】
上流巻石部(亀の甲),
下流巻石部(亀の甲), 暗渠

【第3回】平成26年5月26日(月)

1. 試掘調査現地視察
(上下流巻石部(亀の甲),
背割堤暗渠他)

助言

【検討】

※保全方法の検討

対応

※必要に応じて

【個別ヒアリング】

※保全方法の検討結果に対する助言

分流部改築

二の荒手改築

一の荒手(巻石部(亀の甲)含む)改築

【検討対象】



一の荒手巻石部(亀の甲)(下流)



二の荒手



一の荒手巻石部(亀の甲)(上流)



水制状石積



暗渠

百間川分流部周辺施設位置図

